

選考結果総括表

様式1

府省庁名 農林水産省

役職		現任者				就任者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)農畜産業 振興機構	理事 (管理・個別 担当)	伊地知俊一	59	H19.8.1	農林水産省 農林水産技術会議事 務局研究総務官 [OB]	塩島 勉	54	(独)農畜産業振興機 構総括調整役	応募総数 30 名 ↓ 書類選考 ↓(7 名) 面接 ↓(3 名) 任命権者が選任 ↓ 所管大臣に協議
(独)農業者年 金基金	監事	成嶋 健次	66	H15.10.1	厚生省大臣官房付 [OB]	中村 眞純	61	ジャパン・デジタル・コ ンテンツ信託(株) 内部監査部長	応募総数 25 名 ↓ 書類選考 ↓(6 名) 面接 ↓(3 名) 任命権者が選任

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載。

選考結果総括表

様式1

府省庁名 農林水産省

役職		現任者				就任者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)農業者年金基金	監事 (非常勤)	松田 竣司	68	H15.10.1	総務庁 神奈川行政監察事務 所長 [OB]	小池 敏雄	49	新日本有限責任監査 法人金融AS部リスク 管理グループパート ナー	応募総数 42 名 ↓ 書類選考 ↓(8 名) 面接 ↓(3 名) 任命権者が選任
(独)農林漁業 信用基金	理事 (管理・個別 担当)	石原 一郎	58	H16.9.1	農林水産省 農林水産技術会議事 務局長 [OB]	藤本 豊秋	51	トマト農家(自営)	応募総数 18 名 ↓ 書類選考 ↓(6 名) 面接 ↓(3 名) 任命権者が選任 ↓ 所管大臣に協議

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載。

選考結果総括表

様式1

府省庁名 農林水産省

役職		現任者				就任者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)農林漁業 信用基金	理事 (個別担当)	金田 敬次	60	H20.7.18	財務省 大臣官房審議官 [OB]	高田 大安	54	一般社団法人CRD 協会CRD研究所企 画部長	応募総数 27 名 ↓ 書類選考 ↓ (5 名) 面接 ↓ (3 名) 任命権者が選任 ↓ 所管大臣に協議
(独)農林漁業 信用基金	監事	大西 清文	56	H21.8.1	財務省 会計センター次長 [OB]	相澤 久子	58	新日本有限責任監査 法人金融部マネー ジャー	応募総数 21 名 ↓ 書類選考 ↓ (6 名) 面接 ↓ (3 名) 任命権者が選任

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載。

独立行政法人農畜産業振興機構役員名簿新旧対照表

現任者							就任者			任命権者	発令日
役職	氏名	年齢	当初就任年月日	任期年	満了予定年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	木下 寛之	62歳	18. 9. 26	4	23. 9. 30	農林水産審議官				農林水産大臣	
副理事長	内 藤 邦 男	56歳	21. 9. 1	4	23. 9. 30	林野庁長官				理事長	
理 事	伊地知 俊一	59歳	19. 8. 1	2	23. 9. 30	農林水産技術会議事務局研究総務官	塩 島 勉	54歳	(独)農畜産業振興機構総括調整役	〃	H22. 1. 1
理 事	臼 杵 徳 一	53歳	20. 4. 1	2	23. 9. 30	九州農政局次長 (現役出向)				〃	
理 事	岡 田 眞 樹	59歳	21. 7. 15	2	23. 9. 30	外務省特命全権大使 (現役出向)				〃	
理 事	村 尾 誠	57歳	21. 7. 1	2	23. 9. 30	(独)農畜産業振興機構総括調整役				〃	
理 事	河 崎 厚 夫	54歳	20. 4. 1	2	23. 9. 30	関東農政局次長 (現役出向)				〃	
理 事	安 川 元 庸	59歳	21. 7. 1	2	23. 9. 30	(独)農畜産業振興機構参与				〃	
監 事	柳 澤 茂 樹	56歳	21. 7. 1	2	23. 9. 30	財務省主計局主計監査官 (現役出向)				農林水産大臣	
監 事	川 崎 憲 夫	63歳	21.10. 1	2	23. 9. 30	日本マタイ(株)理事内部統制プロジェクトリーダー				〃	

（独）農畜産業振興機構理事（管理・個別担当）選任理由

本法人は、農畜産物の需給・価格安定対策及びその生産者等の経営安定対策、農畜産業の振興のための事業等を実施することにより、農畜産業の健全な発展と国民消費生活の安定に寄与することを目的としている。

本ポストは、総務、畜産関係等の業務の調整・統括を行い、中期目標や中期計画の達成に向けて業務を遂行するとともに、関係団体・機関との間の調整を的確に行うことが期待される。

本件公募に対しては、３０人の応募があり、選考委員会による書類選考で７人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、適任と認められた３人を理事長に提示し、これに基づき、農林水産大臣との協議を経た上で、理事長が、選考委員会が最も適任とした塩島勉氏を選任したところである。

同氏が選任された理由は、意欲が高く、仕事の中身について十分な知識を有しており業務にも精通していること、堅実な考え方ができること、内部登用の場合、改革について後ろ向きな考え方になることも懸念されるが、当該候補者については特にネガティブな要素は見あたらないことが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて適任と認められたことによるものである。

独立行政法人農業者年金基金役員名簿新旧対照表

現 任 者							就 任 者			任 命 権 者	発 令 日
役 職	氏 名	年 齢	当初就任 年 月 日	任期 年	満了予定 年 月 日	前 歴	氏 名	年 齢	前 歴		
理 事 長	伊 藤 健 一	59歳	20. 10. 1	4	23. 9. 30	大臣官房総括審議官				農林水産大臣	
理 事	光 内 俊 雄	58歳	21. 4. 1	2	23. 9. 30	(株)損保ジャパン常務執行役員中部本部長				理事長	
理 事	谷 脇 修	57歳	21. 10. 1	2	23. 9. 30	全国農業会議所事務局長				〃	
監 事	成 嶋 健 次	66歳	15. 10. 1	2	23. 9. 30	厚生省大臣官房付	中 村 眞 純	61歳	ジャパン・デジタル・コンテンツ 信託(株)内部監査部長	農林水産大臣	H22. 1. 1
監事(非)	松 田 竣 司	68歳	15. 10. 1	2	23. 9. 30	神奈川行政監察事務所長	小 池 敏 雄	49歳	新日本有限責任監査法人金融ＡＳ 部リスク管理グループパートナー	〃	〃

(独) 農業者年金基金監事選任理由

本法人は、農業者の老後の生活の安定及び福祉の向上を図るとともに、農業者の確保に資することを目的とする農業者年金制度について、加入資格や受給要件の審査・決定・支給等の実施を担っている。

本ポストは、農業者年金基金の業務の適正かつ能率的な運営を図ることを目的として監査を実施し、結果を理事長に通知するとともに、農林水産大臣に報告する。また、必要があると認めるときは理事長又は農林水産大臣に意見を提出することが求められており、会計を含む業務全般について厳格に監査を行っていくことが期待される。

本件公募に対しては、25人の応募があり、選考委員会による書類選考で6人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、適任と認められた3人を農林水産大臣に提示し、これに基づき、農林水産大臣が中村眞純氏を選任したところである。

同氏が選任された理由は、誠実な人柄で業務に真摯に対応することが期待できること、公益企業での業務を通じて幅広い視野を有していること、内部監査の経験も有していることが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて適任と認められたことによるものである。

(独) 農業者年金基金監事（非常勤）選任理由

本法人は、農業者の老後の生活の安定及び福祉の向上を図るとともに、農業者の確保に資することを目的とする農業者年金制度について、加入資格や受給要件の審査・決定・支給等の実施を担っている。

本ポストは、農業者年金基金の業務の適正かつ能率的な運営を図ることを目的として監査を実施し、結果を理事長に通知するとともに、農林水産大臣に報告する。また、必要があると認めるときは理事長又は農林水産大臣に意見を提出することが求められており、会計を含む業務全般について厳格に監査を行っていくことが期待される。

本件公募に対しては、42人の応募があり、選考委員会による書類選考で8人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、適任と認められた3人を農林水産大臣に提示し、これに基づき、農林水産大臣が小池敏雄氏を選任したところである。

同氏が選任された理由は、公認会計士として、監事に求められる高い能力を有していること、職務を手堅く遂行することが期待できること、理事長等と適切にコミュニケーションを図りつつ、監事としての職責を全うすることが期待できることが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて適任と認められたことによるものである。

独立行政法人農林漁業信用基金役員名簿新旧対照表

現 任 者							就 任 者			任 命 権 者	発令日
役 職	氏 名	年齢	当初就任 年 月 日	任期 年	満了予定 年 月 日	前 歴	氏 名	年齢	前 歴		
理 事 長	堤 芳 夫	62歳	17. 4. 1	4	23. 9. 30	農林中央金庫常務理事				農林水産大臣 及び財務大臣	
副理事長	辻 健 治	60歳	20. 5. 1	4	23. 9. 30	林野庁長官				理事長	
理 事	石 原 一 郎	58歳	16. 9. 1	2	23. 9. 30	農林水産技術会議事務局長	藤 本 豊 秋	51歳	トマト農家(自営)	〃	H22. 1. 1
理 事	永 杉 伸 彦	52歳	21. 7. 14	2	23. 9. 30	大臣官房付 内閣府沖縄総合事務局農林水産部長 (現役出向)				〃	
理 事	金 田 敬 次	60歳	20. 7. 18	2	23. 9. 30	財務省大臣官房審議官	高 田 大 安	54歳	一般社団法人CRD協会CRD研 究所企画部長	〃	H22. 1. 1
理 事	米 岡 靖 剛	54歳	21. 1. 5	2	23. 9. 30	北陸農政局次長 (現役出向)				〃	
理 事	木 實 谷 浩 史	53歳	21. 9. 1	2	22. 3. 31	水産庁資源管理部管理課長 (現役出向)				〃	
監 事	大 西 清 文	56歳	21. 8. 1	2	23. 9. 30	財務省会計センター次長	相 澤 久 子	58歳	新日本有限責任監査法人金融部マ ネージャー	農林水産大臣 及び財務大臣	H22. 2. 15
監 事	泉 沢 和 行	51歳	21. 10. 1	2	23. 9. 30	農林中央金庫ＪＦマリンバンク部長				〃	

（独）農林漁業信用基金理事（管理・個別担当）選任理由

本法人は、農林漁業者への融資に対する保証保険等を行うことにより、農林漁業経営等に必要な資金の融資を円滑にし、もって農林漁業の健全な発展に資すること等を目的としている。

本ポストは、管理部門、農業部門及び農業共済部門の担当として中期目標や中期計画の達成に向けて業務を遂行するとともに、関係団体・機関との間の調整を的確に行うことが期待される。

本件公募に対しては、18人の応募があり、選考委員会による書類選考で6人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、適任と認められた3人を理事長に提示し、これに基づき、農林水産大臣及び財務大臣との協議を経た上で、理事長が藤本豊秋氏を選任したところである。

同氏が選任された理由は、意欲が高いこと、農業者としての経験や視点を法人の業務運営に活かすことが期待できることが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて適任と認められたことによるものである。

（独）農林漁業信用基金理事（個別担当）選任理由

本法人は、農林漁業者への融資に対する保証保険等を行うことにより、農林漁業経営等に必要な資金の融資を円滑にし、もって農林漁業の健全な発展に資すること等を目的としている。

本ポストは、農林漁業の特性に応じた５つの勘定の適切な管理と保険金・貸付金等の原資となる資金の安全かつ効率的な資金運用を分担管理するとともに、運用先証券会社、関係団体・機関との間の渉外交渉・調整を的確に行うことが期待される。

本件公募に対しては、２７人の応募があり、選考委員会による書類選考で５人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、適任と認められた３人を理事長に提示し、これに基づき、農林水産大臣及び財務大臣との協議を経た上で、理事長が高田大安氏を選任したところである。

同氏が選任された理由は、金融関係の業務知識に精通していること、幅広い視野で総合的に物事を考えることができること、指導者としての適性を有していることが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて適任と認められたことによるものである。

(独) 農林漁業信用基金監事選任理由

本法人は、農林漁業者への融資に対する保証保険等を行うことにより、農林漁業経営等に必要な資金の融資を円滑にし、もって農林漁業の健全な発展に資すること等を目的としている。

本ポストは、農林漁業信用基金の業務の適正かつ能率的な運営を図ることを目的として監査を実施し、結果を理事長に通知するとともに、農林水産大臣及び財務大臣に報告する。また、必要があると認めるときは理事長又は農林水産大臣若しくは財務大臣に意見を提出することが求められており、会計を含む業務全般について厳格に監査を行うことが期待される。

本件公募に対しては、21人の応募があり、選考委員会による書類選考で6人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、適任と認められた3人を農林水産大臣及び財務大臣に提示し、これに基づき、農林水産大臣及び財務大臣が相澤久子氏を選任したところである。

同氏が選任された理由は、業務内容について十分な理解があること、監事として自分が果たすべき役割について十分な認識を持っていること、責任感が強く、監事として言うべきことを理事長に対ししっかりとと言えることが期待できることが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて適任と認められたことによるものである。

選考委員会の属性について

【農林水産省】

- ・独立行政法人農業者年金基金監事
- ・独立行政法人農業者年金基金監事(非常勤)
- ・独立行政法人農林漁業信用基金監事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・ジャーナリスト	1名
・大学教授	2名
計	3名

- ・独立行政法人農畜産業振興機構理事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・ジャーナリスト	1名
・大学教授	2名
計	3名

- ・独立行政法人農林漁業信用基金理事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・ジャーナリスト	1名
・大学教授	2名
計	3名